

# 11月号の目次

- 2 令和元年度 決算報告
- 9 新型コロナウイルス感染予防のための 「ごみの出し方」についてのお願い
- 10 パゴにっき
- 11 住民活動センターだより
- 12 文化財センターだより
- 13 図書館だより
- 14 まちの情報
- 19 運転免許を自主返納すると 特典が受けられます
- 20 //月は児童虐待防止推進月間
- 22 保健センターだより





コロナ禍での運動会(斑鳩幼稚園)

掲載しているイベント等の情報は、 10月20日時点での情報です。新型コロナウイルス感染症の影響に伴う最新情報は、町ホームページをご確認いただくか、担当課へお問い合わせください。





# ③潤いある魅力的なまちづくり

- ●コミュニティバスの高齢者の運賃無料化や、笠町 停留所で降車し、王寺駅へ向かうための奈良交通 バス乗継ぎの金額助成などの再編
- 「高齢者外出支援タクシー助成券」の交付
- ●いかるが溜池の周遊道路整備などの多面的活用 促進事業の完了
- ●一部通学路へのグリーンベルトの設置

# ④安全で快適なまちづくり

- ●自治会等の防犯カメラの設置費用の一部を助成
- ●通学路などに防犯カメラを増設
- ●し尿汚泥の焼却処理を廃止し、資源化処理を民間 に委託
- 特殊詐欺等被害防止対策機器購入費用の一部を助成

# ⑤活力とにぎわいのあるまちづくり

- ●低所得者・子育て世帯プレミアム付商品券の発行
- ●東京・斑鳩リレーセミナーの開催などにより、世界 遺産を活かした観光客の誘致を推進
- ●いかるがマルシェの開催を支援
- ●聖徳太子ゆかりの史跡·名勝などを巡る広域ウォーク イベントの開催
- ●奈良盆地周遊型ウォークルートの町内案内サイン の整備

# ⑥ともに築く協働のまちづくり

- ●協働のまちづくり活動提案制度により、住民活動団 体などの事業に補助金を交付
- ●「斑鳩町公共施設等総合管理計画」に基づき、個別 施設ごとの具体的な長寿命化等の対応方針を定 める個別施設計画の策定に2か年計画で着手

# 令和元年度の決算



# ①文化の香り高く心豊かなまちづくり

- いかるがホールの内外壁タイルの劣化調査および 大ホール音響機材の更新等の実施
- 小・中学校の各教室や体育館などへのエアコン整 備を完了
- ●小学校のコンピュータ室のパソコンをタブレット 型へ更新し、電子黒板を増設
- ●小学校への外国人英語指導助手(ALT)を各校に 常勤で1人ずつ配置
- ●家庭の洋式トイレの普及に伴い、小学校に引き続き 中学校の和式トイレの洋式化に2か年計画で着手
- ●史跡藤ノ木古墳の敷地内舗装等補修工事の実施

# ②すこやかに生き生きくらせるまちづくり

- ●西和5町の広域連携により、県西和医療センター 敷地内に病児保育室[いちごルーム]を整備
- ●第2期斑鳩町子ども・子育て支援事業計画を策定
- ●斑鳩西学童保育室の1棟増設に着手
- 国の動向にあわせた幼児教育・保育の無償化の実施
- ●高齢者グループホーム施設の非常用自家発電設備 の整備を支援
- ●成人風しん予防接種の実施
- ●新生児聴覚検査受診費用の一部を助成
- ●自動車誤発進防止装置の設置費用の一部を助成
- ●子育て世代の意見を広く聴取する「子育てタウン ミーティング」を開催



# 一般会計決算

# 94億4,369万円

前年度に比べ3億8,604万円、4.3%増加しました。

繰越金 3億4,457万円 地方消費税交付金 — 地方消費税から 配られたお金 3億8,466万円 従来分 2.1億円 社会保障財源分 1.8億円

町債 — 国や銀行から 借りたお金 6億3,760万円

> 国·県支出金 16億7,257万円

- 使用料及び手数料 1億6,572万円 - 分担金及び負担金 1億2,166万円 - その他 4億2,387万円 [森林環境譲与税 108万円]

# 町税

29億9,697万円

町民税 15.1億円 固定資産税 11.7億円 都市計画税 1.3億円 など

※都市計画税は、目的税と して下水道の整備など 都市計画事業にあてら れます。

地方交付税

国が配分したお金26億9,607万円

# *原* 90億227万円

前年度に比べ2億8,918万円、3.3%増加しました。

維持補修費 施設の修理など 9,843万円

普通建設事業費 道路・施設の整備など 7億1,593万円

公債費

借りたお金の返済 8億3,985万円

補助費等

各種団体への補助金や 負担金など 10億4.336万円

繰出金

国民健康保険などの 特別会計への支出 11億9,671万円 一積立金 2,554万円 —貸付金 23万円

物件費

光熱水費・消耗品費・ 委託料など 19億8,327万円

扶助費 医療費助成金など 16億4,694万円

**人件費** 14億5,201万円

# 健全化判断比率

いずれの指標とも国の基準を下回り、財政状況は健全であるという結果が出ました。

### 財政健全 財政悪化 健全化 早期健全化基準 財政再牛基準 判断比率 斑鳩町の 0%指 (黄色信号) (赤信号) 赤字なし (平成30年度) 赤字なし 実質赤字比率 14.42% 20% 財 政 赤字なし (平成30年度) 赤字なし 連結実質赤字比率 19.42% 30% 7.1% (平成30年度) 35% 実質公債費比率 25% 46.1% (平成30年度 39.8% 将来負担比率 350%

# ■ 実質赤字比率

一般会計などの赤字が経常的な収入 に占める割合

### ■ 連結実質赤字比率

すべての会計の赤字が経常的な収入 に占める割合

## ■ 実質公債費比率

地方債(国や銀行などからの借入金)の返済額が経常的な収入に占める割合

## ■ 将来負担比率

将来負担することになっている負債額 が経常的な収入に占める割合

# ■ 財産の状況

財産の種類	令和元年度末現在高	
土 地	356,041㎡	
建物	89,634m²	
有 価 証 券	104万円	
基金	35億8,629万円	
財政調整基金	18億 37万円	
減債基金	2億3,921万円	
福祉基金	3億3,741万円	
文化振興基金	8,669万円	
斑鳩の里歴史文化遺産保存・活用基金	4,139万円	
スポーツ振興基金	2,095万円	
土地開発基金	7億5,173万円	
森林環境保全基金	6万円	
国民健康保険財政調整基金	7万円	
介護保険給付費準備基金	3億 841万円	

# 会計別決算

会 計 名	歳入決算額	歳出決算額	収支差引額
一般会計	94億4,369万円	90億 227万円	4億4,142万円
国民健康保険事業	29億4,057万円	31億3,066万円	▲1億9,009万円
介護保険事業 (保険事業勘定)	24億5,490万円	23億7,409万円	8,082万円
介護保険事業 (介護サービス) 事業勘定	955万円	743万円	211万円
後期高齢者医療	4億6,118万円	4億5,889万円	229万円
合 計	153億 989万円	149億7,333万円	3億3,656万円

※表中の金額は、表示単位未満を四捨五入して表示しているため、 合計、差し引きとその内訳が一致しない場合があります。

# ■ 町債の状況

会 計 名	令和元年度末在高
一般会計	87億3,687万円



会 計 名	令和元年度末在高
一般会計	87億3,687万円

監査委員室(公内線305)

健全化判断比率等審査の詳細につ 2階情報公開総合窓口でご覧くだ いては、町ホームページまたは役場 般会計· 各特別会計決算審査と

審査の結果 健全化判断比率等i

率については、問題ないものと認め 正に作成され、健全化を判断する比 事項を記載した書類は、いずれも適 資金不足比率およびその基礎となる 審査に付された健全化判断比率・

▲税金を納付されない場合、自動車やバイクを差 し押さえることがあります。

# 審査の結果 **戸和元年度** 般会計・各特別会計決算審査

ているものと認められた。 も計数に誤りなく、適正に運用され され、誤りのないものと認められた。 の各計数は、関係法令に準拠して調製 関する調書および財産に関する調書 歳出決算事項別明細書、実質収支に 各特別会計の歳入歳出決算書、歳入 令和元年度斑鳩町一般会計および また、各基金の運用状況について

今年度も11月・12月を「市町村税

棁者の信頼を守るため、

奈良県では

地方税の公平・公正を確保し、

税務課(☎内線155・156)

県税の一斉滞納整理期間」として、

斉に重点的な滞納整理に取り組み

納付してください。 理に集中的に取り組みます。 して、差押・公売などによる滞納整 納付が遅れている場合は、早 期間中は、 県内市町村と県が協力 期に

ます。

# **斉滞納整理期間**

# 許しません!滞納 県税の